

平成29年度 事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日 平成 29 年 4 月 13 日

Table with columns: 事務事業名 (市更生保護女性会活動助成事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (010501000430), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 基本事業名), 予算科目 (会計, 款, 項, 目, 事業, 細), 事業期間 (単年度繰返し), 法令根拠 (更生保護法).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table (1) 事務事業の概要. Columns: ①事務事業の概要 (概要, 事業費の内容: 補助金 90,000円), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順 (補助金交付, 社会を明るくする運動等).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table (2) 指標推移. Columns: ①手段 (補助金交付事業), ②対象 (桜川市更生保護女性会), ③意図 (会運営を円滑にし活動に対する正しい理解と認識を高める), ④活動指標 (補助金), ⑤対象指標 (会員数), ⑥成果指標 (活動を実施した回数). Rows show data from 27 to 31 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table (3) 投入量推移. Columns: 27年度 (実績), 28年度 (実績), 29年度 (計画), 30年度 (目標), 31年度 (目標), 期間限定総投入量. Rows include 事業費内訳 (国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源) and 人件費 (正規職員従事人数, 述べ業務時間, 人件費計).

Table (3) 事業費の内訳. Columns: 28年度事業費 実績 (千円), 29年度事業費 予算 (千円). Rows include 19 負担金補助及び交付金 (90) and 合計 (90).

(4) 当該年度の実施内容

Table (4) 実施内容. Columns: 29年度の事業内容, 30年度の事業内容, 31年度の事業内容. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. List: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	市更生保護女性会活動助成事業	事務事業No.	10501000430	所属課	市民課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 女性の立場から母性愛の精神を持って次代を担う青少年の健全育成に努めるとともに、過ちに陥った人たちに立ち直りを助けることを目的とした西地区更生保護女性会が昭和33年に発足したことに伴い支援を開始した。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 愛の募金を受け取った人たちは感謝している。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 会の運営を円滑にし活動に対する正しい理解と認識を高めることは、地域社会が明るくなり住みよい市になる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 法務省管轄の団体のため支援することは必要である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない ボランティアのため新しい事業を取り入れるには無理がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 犯罪や非行のない明るい社会づくりの活動に支障がでる。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 市更生保護女性会の活動に対し、補助を行う事業であることから、統廃合・連携の余地はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 各研修会、子育てサロン、ブックスタート、事業など数多くの活動を行っている。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 更生保護事業に協力している団体への補助である。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 保護司会と新たに合同視察研修会を実施し、更生保護女性会との連携が深まった。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	×																			
	維持																						
	低下																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---